

COLOR INKJET PRINTER

JV300-190

安全上の注意

目次

ご注意	2
安全にお使いいただくために	2
警告ラベルについて.....	6

Safety Precautions

ご注意

株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本機の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない）に関して一切の責任を負わないものとします。

また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。

一例として、本機を使用したメディア等の損失や、作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとします。

本機を使用したことによる金銭上の損害および逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

おねがい

- 本書は、本機の操作やメンテナンスなどの取り扱いについて説明いたします。
- 本書で使用しているイラストは、機種によって一部異なる場合がございます。
- 本書をお読みになり、十分理解してからお使いください。
- 本書は、内容について十分注意しておりますが、万一ご不審な点などがありましたら、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
- 本書は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 取扱説明書の最新版は、弊社ホームページからダウンロードできます。

電波障害自主規制

本機は、クラス A 情報技術装置です。本機を家庭で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

テレビ/ラジオの受信障害について

本機は、使用時に高周波が発生します。このため、本機が不適切な条件下で設置または使用した場合、ラジオやテレビの受信障害が発生する可能性があります。したがって特殊なラジオ/テレビに対しては保証しておりません。

本機がラジオ/テレビ受信の障害原因と思われましたら、本機の電源を切り、ご確認ください。電源を切り受信障害が解消すれば、本機が原因と考えられます。

次の手順のいずれか、またはいくつかを組み合わせてお試しください。

- テレビやラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置をさがしてください。
- 本機から離れた場所にテレビやラジオを設置してください。
- 本機とは別の電源供給路にあるコンセントにテレビやラジオを接続してください。

本書の内容を無断で転載することは禁止されています。

© 株式会社ミマキエンジニアリング

All Rights Reserved. Copyright

安全にお使いいただくために

マーク表示について

本書では、マーク表示により操作上の注意内容を説明しています。注意内容により表示するマークは異なります。各マーク表示の持つ意味をご理解し、本機を安全に正しくお使いください。

マーク表示の例

内 容	
	「警告」マークは、指示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。必ずよくお読みになり、正しくお使いください。
	「注意」マークは、指示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
	「重要」マークは、本機をお使いいただく上で、知っておいていただきたい内容が書かれています。操作の参考にしてください。
	「ヒント」マークは、知っておくと便利なことが書かれています。操作の参考にしてください。
	関連した内容の参照ページを示しています。
	△マークは、注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。中に具体的な注意事項(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差し込みプラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

使用上の警告と注意

警告

- 同梱されている電源ケーブルセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源ケーブルセット以外の電源ケーブルセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また、重い物をのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源ケーブルが破損し、火災・感電の原因になります。
- 湿気の多い場所での使用は避けてください。また、本機に水をかけないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常事態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに、電源スイッチをオフにして、その後必ずプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、販売店または弊社営業所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対に行わないでください。
- 本機やインクカートリッジの分解・改造は、絶対に行わないでください。感電や故障の原因になります。
- 延長ケーブルは使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源プラグの刃に金属などが触れると、火災や感電の原因になります。
- タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源ケーブルを傷つけたり、芯線の露出・断線などが見られたりするときはサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っばらないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 表示された電源周波数以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 万一、金属、水、液体などの異物が本機内部に入ったときは、すぐに電源を切ってください。その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。
- インク漏れが発生した場合は、主電源スイッチをオフにして電源プラグを抜いてから、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
- メディア搬送面のヒーターにホコリやゴミ等が付着しないようにしてください。発火、火災の原因になります。
- 本機に子供を近づけないでください。

**警告**

- 本機の近くまたは内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。
- 本機の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災や感電の原因になります。
- ソルベントインクは、危険物第4種第2石油類、または危険物第4類第3石油類に該当します。よって、引火する可能性があるため、本機を使用する場所は、火気厳禁としてください。



使用上のご注意

注意

電源ケーブルについて



- 極性付きのコンセントに接続してください。
- インレット1・2には、同じ電圧のコンセントから電源を取ってください。
- 必ず本機の近くにある電源コンセントに接続し、容易に取り外しができるようにしてください。
- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
- 電源を接続する際には、電源コンセントの入力電圧、プレーカーの容量を確認し、それぞれのケーブルはプレーカーが独立している別の電源に接続してください。同じプレーカーにつながっているコンセントに接続すると、プレーカーが遮断することがあります。

電源供給について



- プレーカーは常時ONにしておいてください。
- 側面にある主電源スイッチはオフにしないでください。

メンテナンス上の注意










- インクやメンテナンス洗浄液、廃インク、その他本機で使用されている液体を取り扱うときは、換気に十分注意して、必ず付属の保護メガネと手袋、マスクを着用してください。インクなどの液体が跳ねて、皮膚に付着したり、目や口に入ったりするおそれがあります。
- 手袋は消耗品です。付属の手袋が無くなりましたら市販品をご使用ください。

可動部に注意




- 危険な可動部に、指や体の他の部分を近づけないでください。
- 回転中のグリットローラーには触れないでください。指の皮や爪をはいでけがをすることがあります。
- カット中は、可動部分に顔や手を近づけないでください。髪の毛を巻き込んだり、けがをすることがあります。
- 作業の妨げになるような服装（ダブついた服装、装飾品など）で作業しないでください。また、長い髪の毛は束ねてください。

 注意	
インクについて	
	<ul style="list-style-type: none"> インクカートリッジにインクに関する注意書きが記載されています。よくお読みいただき、十分に理解してから使用してください。 インク、メンテナンス用洗浄液の取り扱い前に必ず安全データシート (SDS) をお読みください。 インクは火気のないところで換気しながらお使いください。 インクやメンテナンス洗浄液、廃インク、その他本機で使用されている液体が皮膚に付着してしまったときは、直ちに布などでふき取ってください。石鹸を使用して、大量の水で洗い流してください。そのまま放置すると、皮膚が炎症をおこすおそれがあります。皮膚に刺激や痛みを感じたときは、速やかに医師の診断を受けてください。 インクやメンテナンス洗浄液、廃インク、その他本機で使用されている液体が目に入ってしまったときは、直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗い流してください。コンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は、清浄な流水で15分以上洗い流した後外してください。まぶたの裏まで完全に洗ってください。そのまま放置すると、失明や視力低下のおそれがあります。目に刺激や痛みを感じたときは、速やかに医師の診断を受けてください。 インクやメンテナンス洗浄液、廃インク、その他本機で使用されている液体が口に入ってしまったら、飲み込んでしまったときは、無理に吐かせず直ちにうがいをし、速やかに医師の診断を受けてください。無理に吐かせると、吐いたものが気管に入るおそれがあります。 蒸気を大量に吸い込んでしまったときは、新鮮な空気の場所に移動して、暖かくして呼吸しやすい姿勢で安静にしてください。症状が改善しない場合は、速やかに医師の診断を受けてください。 すぐに医師の診断を受けられない場合は、(財)日本中毒情報センター 中毒 110 番に相談してください。 (大阪) 072-727-2499: 24 時間対応 (つくば) 029-852-9999: 9 ~ 21 時対応
メディアについて	
	<ul style="list-style-type: none"> ロールメディアをセットする場合は、2人以上でセットしてください。ロールメディアの重みで腰を痛める可能性があります。 メディアを交換するときは、指を挟んだり、けがをしないように注意してください。 本機内部にはメディアのカッターがあります。メディアの交換、補給およびメディアづまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。けがの原因になります。
カッターについて	
	<ul style="list-style-type: none"> カッターの刃先は鋭利です。触らないでください。 カッター刃は、子供の手の届かないところに保管してください。また、使用済みのカッター刃は、地域の条例に従い廃棄してください。

 注意	
ヒーターについて	
	<ul style="list-style-type: none"> メディア搬送面上に液体をかけないでください。ヒーターの故障や発火の原因になります。 メディア搬送面のヒーターが熱いうちに素手で触らないでください。火傷の原因になります。
本体の取り扱い上の注意	
	<ul style="list-style-type: none"> 換気の悪い部屋、または密閉された部屋で使用しないでください。 使用の際には十分な換気を行ってください。 本機内部の掃除をサービス実施店に相談してください。本機内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因になります。

ご注意とお願い

 警告	
クラムプレバーについて	
<ul style="list-style-type: none"> プリント中にクラムプレバーを上げないでください。プリントが終了してしまいます。 	
定期交換部品	
<ul style="list-style-type: none"> 本機には定期的に変換する部品があります。機材を末永くご利用いただくためにも、必ず、年間保守契約にご加入ください。 	
メンテナンス上の注意	
<ul style="list-style-type: none"> できるだけホコリの少ない部屋で利用してください。 プリント中に、突然インクの雫がヘッドからメディアに落ちるのもホコリが原因です。この場合は、ヘッド周辺の清掃を実行してください。 キャッピングステーション、およびワイパーの拭き掃除(ホコリ、紙粉)は、こまめに行ってください。 印刷していないときもフロントカバーを閉じておいてください。ヘッドのノズルにほこりがたまる可能性があります。 	
メディアの取り扱い	
<ul style="list-style-type: none"> 推奨メディアをご使用ください。安定した高画質でプリントするには、弊社推奨のメディアをご使用ください。 メディアの伸縮にご注意ください。包装を開けて間もないメディアは、使用しないでください。室内の温度や湿度によって、メディアが伸縮する場合があります。包装を開けて、使用する場所で30分以上さらしてから装置に取り付けてください。 カールしたメディアは使用しないでください。メディアづまりの原因になるだけでなく、画質にも影響を及ぼします。また、カールのきついメディアは、カールを取り除いてから使用してください。コーティングした定型サイズ紙をまるめて保管する場合は、コーティング面が外側になるようにしてください。 メディアのフチのホコリにご注意ください。ロールによっては、包装に含まれるホコリがロール端面に溜まっていることがあります。そのままお使いになると、ノズル抜けやインクのポタ落ちなどによるプリント品質劣化の原因となりますので、ロール端面についてのホコリを取り除いてからセットしてください 	

警告**インクカートリッジの取り扱い**

- 弊社推奨インクにより安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、弊社推奨インクをご使用ください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3時間以上室温環境下に放置してから使用してください。
- インクカートリッジは、取付直前に開封してください。開封した状態で長時間放置しておくと、正常にプリントできない場合があります。
- インクカートリッジは、冷暗所で保存してください。
- インクカートリッジや廃インクタンクは、子供の手の届かない場所に保管してください。
- インクカートリッジは、開封してから3カ月以内に使い切ってください。開封後、長時間経過したものは、プリント品質が低下します。
- 不要になったインクカートリッジ・インクパック・廃インクは、販売店またはサービス実施店へお渡しください。なお、お客様自身で廃棄処理される場合は、産業廃棄物処理業者または各国の地域の条例に従って処理してください。
- インクカートリッジを強くたたいたり、激しく振り回さないでください。カートリッジからインクが漏れる場合があります。
- インクパック内、およびインクカートリッジ内のインクを詰め替えないでください。詰め替えたインクを使用して生じた不具合について、弊社はいっさいの責任を負いかねます。
- インクカートリッジの基板接点部分は、手で触れたり、汚したりしないでください。基板の故障の原因になります。

メディアとホコリについて

- メディアは袋に入れて保管してください。メディアに付着したホコリを拭き取ると、静電気により逆効果になります。
- 夜帰宅する際は、メディアをロールハンガーに掛けっぱなしにしないでください。メディアの上にホコリが付着してしまいます。
- メディアの特性に合わせ、ヒーター温度を設定してください。(ヒーター搭載機)
- メディアの種類や特性に合わせて、プリヒーター、プリントヒーターおよびポストヒーターの温度を設定してください。また、専用RIPからプロファイル指定により自動温度設定を操作パネルから指定する方法があります。指定方法は、お使いのRIPの取扱説明書を参照してください。(ヒーター搭載機)
- メディアをセットしたまま、ヒーターオン状態で長時間放置しないでください。(ヒーター搭載機)

本機の廃棄処分について

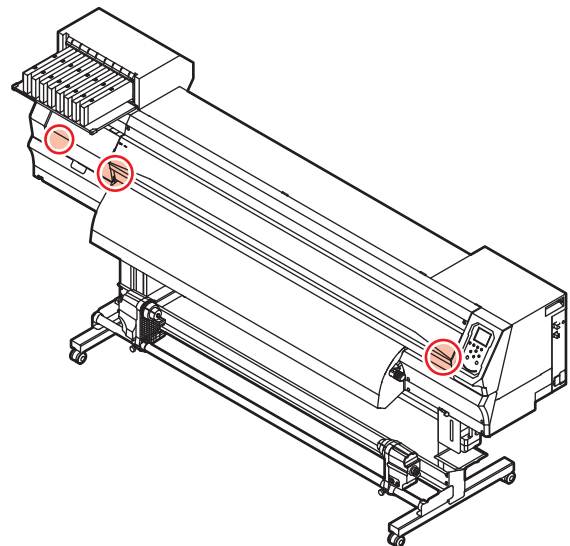
- 本機を廃棄したいときは、販売店またはサービス実施店にご相談ください。なお、お客様自身で廃棄処理される場合は、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

設置上のご注意**注意**

直射日光が当たる場所	水平でない場所
	
振動が発生する場所	エアコンなどの風が直接当たる場所
	
温度や湿度の変化が激しい場所	火を使う場所
 <ul style="list-style-type: none"> • 次の環境下でお使いください。 • 使用環境： 20 ~ 30 °C (68 ~ 86 °F) 35 ~ 65 % (Rh) 	

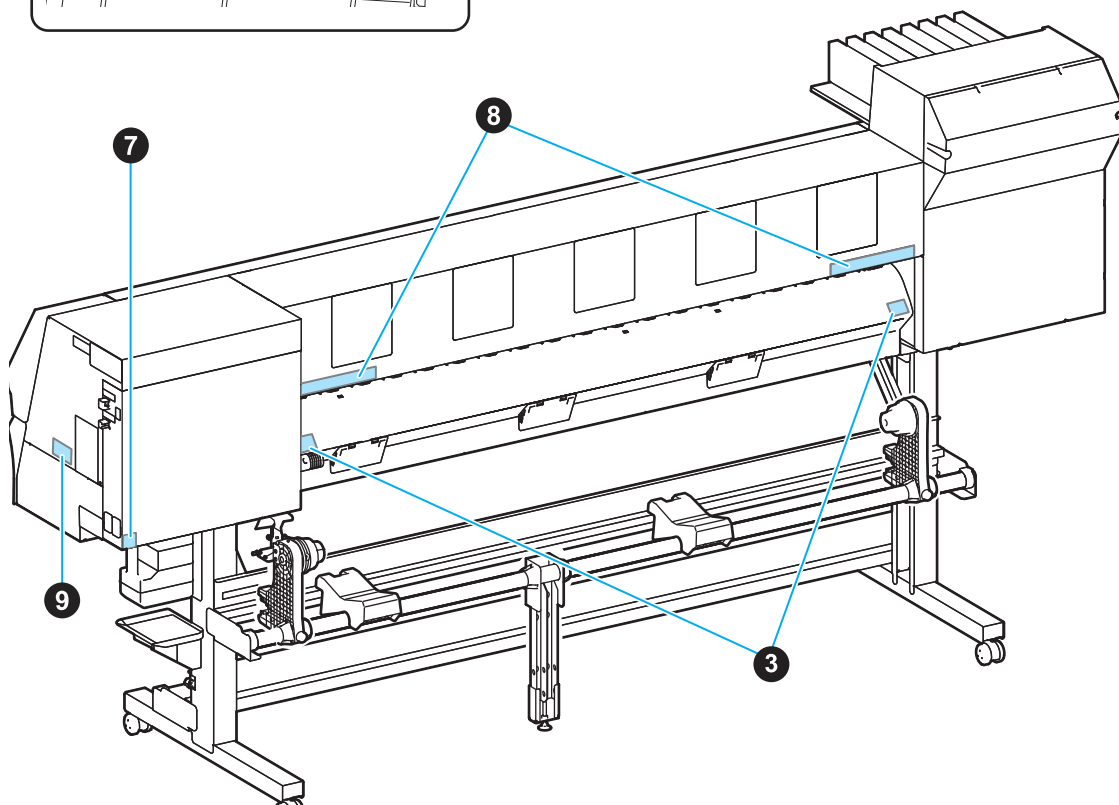
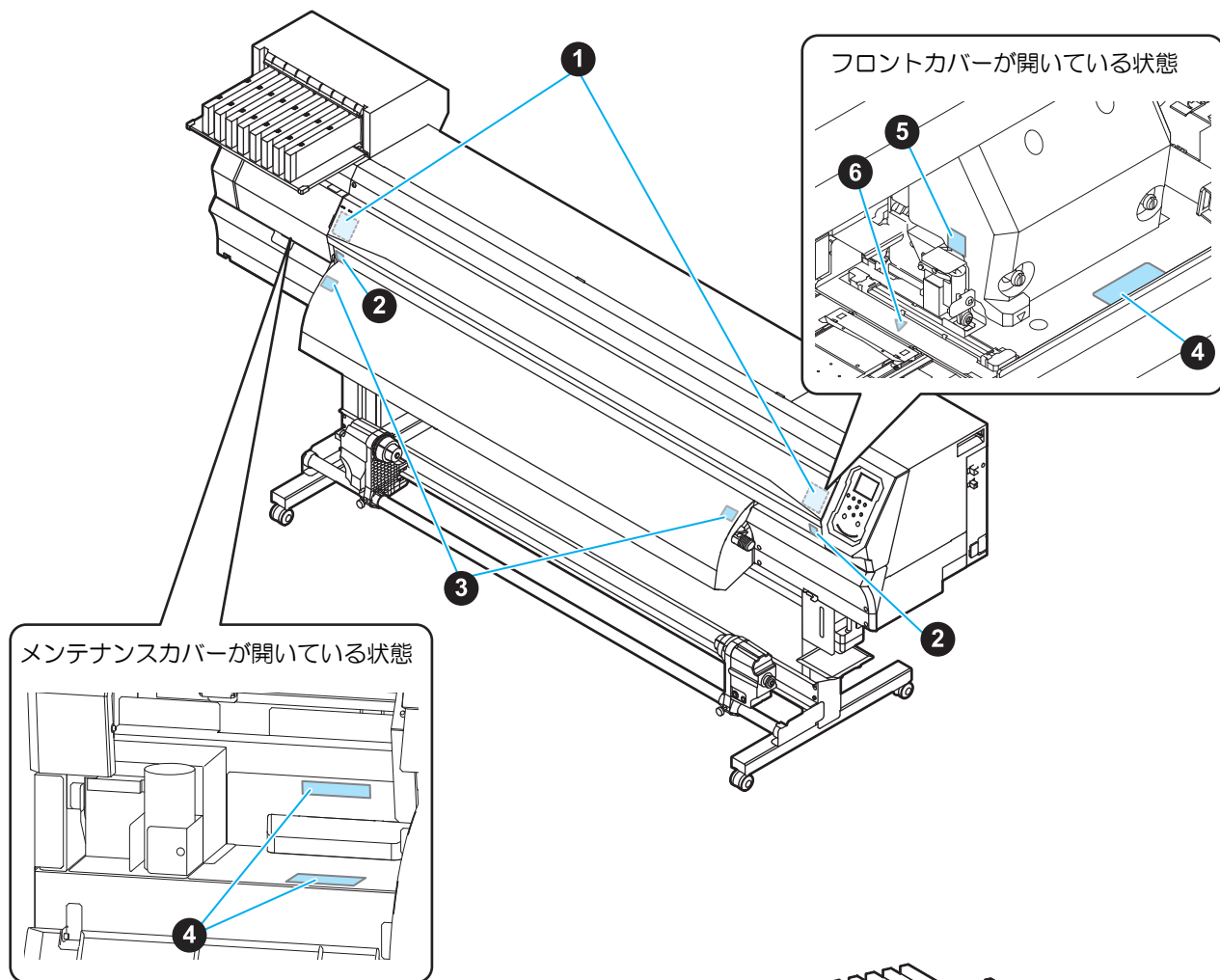
安全インターロックについて









本機は安全のため、プリント中などにカバーが開いた場合に動作を中断させるためのインターロックがついています。(下図の赤丸部分)



警告ラベルについて

本機には、下記の警告ラベルが貼ってあります。警告ラベルの内容を十分理解してください。
なお、警告ラベルが汚れて読めなくなったり剥がれた場合は、新しい警告ラベルを販売店または弊社営業所にてお買い求めください。



No.	注文番号	ラベル
1	M910931	
2	M907833	
3	M903239	
4	M903330	
5	M903405	
6	M906144	
7	M907935	
8	M905811	
9	M906031	